

四日市市議会

提言シート

(1) 民生委員・児童委員のなり手不足解消に向けた再検討について

(2) 待機児童の解消に向けたさらなる取組について

(3) 現図書館が最後まで市民に親しまれる施設であるための予算の確保について

(4) 地域マネージャーの持続的な人材確保と連携体制の構築について

(5) 治水対策全般について



令和7年10月6日

○ 四日市市議会提言シート

— 目次 —

(1) 民生委員・児童委員のなり手不足解消に向けた再検討について	…P3
(2) 待機児童の解消に向けたさらなる取組について	…P4
(3) 現図書館が最後まで市民に親しまれる施設であるための予算の確保について	…P5
(4) 地域マネージャーの持続的な人材確保と連携体制の構築について	…P6
(5) 治水対策全般について	…P7

※備考

各提言シートの末尾に、参考として、以下の分類に基づく決算常任委員会における事業実施に関する意見を付記した。

【事業実施に関する意見】

分類	備考
①廃止	次年度事業費予算に関連するもの
②縮小	
③拡大	
④新規事業の実施	
⑤その他	事業実施手法の見直し など

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和7年9月定例会議会 決算常任委員会)

No. 1

事業名	民生委員・児童委員のなり手不足解消に向けた再検討について	
事業概要	民生委員・児童委員の活動を支援するため、四日市市民生委員児童委員協議会連合会に対して、各地区の民生委員児童委員協議会の地区活動費、民生委員児童委員の活動費、事務費を含む補助金を支出している。	
	決算額	民生委員児童委員協議会連合会補助金 29,588,740 円
次年度予算への提言		
＜提言＞ 民生委員・児童委員のなり手不足解消に向けた再検討について 民生委員・児童委員のなり手不足解消に向けて、各関係機関と十分に協議し、その負担を軽減するために、サポート体制及び活動費のあり方の再検討を図ること。 ※参考 事業実施に関する意見 ⑤その他（事業実施手法の見直し）		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和7年9月定例月議会 決算常任委員会)

No. 2

事業名	待機児童の解消に向けたさらなる取組について	
事業概要	就学前教育・保育については、共働き家庭の増加や幼児教育・保育の無償化の影響もあり、保育ニーズの高い傾向は依然として続いている。 こうした中、私立保育園・認定こども園との連携を図りながら延長保育や一時保育等の特別保育を実施して、保護者の働き方に応じた多様な保育ニーズへの対応を図るとともに、私立園の改修工事への補助や小規模保育施設の新規認可を行い、保育環境及び提供体制の充実を図った。 私立幼稚園に対しては、教育環境の向上と安全の確保を図るため、園運営に係る費用の補助を行うとともに、幼児教育・保育の無償化実施に伴って、保育の必要性の認定事由に該当する保護者には、預かり保育の利用料に対する給付を行った。 また、四日市市幼児教育センターにおいて、研修体制の強化やアウトリーチ型の訪問支援、情報発信・研究などを行い、公立・私立を含めた市全体の就学前教育・保育の質の向上や小学校への円滑な接続につながる教育・保育内容の充実を図った。	
	決算額	保育士等人材確保事業費 11,828,700 円 幼児教育推進事業費 6,998,177 円 保育所費 10,004,632,109 円
次年度予算への提言		
＜提言＞ 待機児童の解消に向けたさらなる取組について 待機児童の解消に向けて、まずは、低年齢児保育の受入れ枠の拡大に向けて、現在の取組をさらに進めるとともに、新たな取組についても検討すること。その取組については、私立保育園、私立幼稚園の各団体と丁寧な協議を進め、公立・私立含めた市全体での受入れ枠の拡大、早期の待機児童の解消を目指すこと。 また、保育士確保に向けて、他自治体や他業種の事例を調査研究するとともに、将来保育士になってもらうための中高生へのアピール、保育補助者等のキャリアアップ、潜在保育士の掘り起こし、保育士の処遇改善や働きやすい職場環境のさらなる整備とサポート体制の構築、国・県との連携、情報発信などの取組をさらに進めること。 ※参考 事業実施に関する意見 ⑤その他（事業実施手法の見直し）		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和7年9月定例月議会 決算常任委員会)

No. 3

事業名	現図書館が最後まで市民に親しまれる施設であるための予算の確保について	
事業概要	図書館においては、市民、地域に役立つ図書館を目指し、子どもから高齢者、また多様な興味や関心を持つ人たちのニーズに対応できるよう、幅広く豊富な蔵書や資料の充実に努めた。また、令和7年2月の図書館情報システムの更新に合わせ、新たにＩＣタグによる図書管理を開始し、利用者サービスの向上を図った。図書館への来館が困難な方等へのアウトリーチサービスについては、令和5年度に開始した「よっかいち電子図書館」サービスの利用拡大に努めるとともに、老朽化した移動図書館車「かもめ号」を更新し、図書館サービスを地域に届けられるよう努めた。	
	決算額	図書資料整備費 34,444,709 円 人権啓発拠点推進事業費 860,376 円 図書館維持管理費 50,643,230 円 移動図書館運営費 33,846,238 円 図書管理システム運営費 83,731,745 円 電子図書館運営費 14,886,385 円
次年度予算への提言		
<提言> 現図書館が最後まで市民に親しまれる施設であるための予算の確保について 新図書館へ移行するまでの間、現図書館が市民に親しまれる利便性の高い施設であり続けられるよう、新図書館での活用も踏まえたソフト面での積極的な投資に加え、ハード面についても費用対効果を考慮して市民の利便性向上に資する整備を行えるよう、予算を十分に確保すること。 ※参考 事業実施に関する意見 ⑤その他（事業の継続的な実施）		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和7年9月定例会議会 決算常任委員会)

No. 4

事業名	地域マネージャーの持続的な人材確保と連携体制の構築について	
事業概要	様々な地域活動の経験や民間企業等での就業経験を有する者を地域マネージャーとして任用し、地域住民とのコミュニケーションを図りながら、地域団体の自主的、自立的な活動が行われるよう指導・助言等の運営支援や、地域課題の解決に向けて地域と連携し、各地区の地域社会づくりの推進を支援する。	
	決算額	地区市民センター管理運営費 268,221,546 円
次年度予算への提言		
＜提言＞ 地域マネージャーの持続的な人材確保と連携体制の構築について 地域マネージャーの空白地域をなくすため、採用要件等の見直しを検討すること。 あわせて、地域マネージャー同士の連携を図りつつ、地域住民と地区市民センターを繋ぐ役割を果たすよう努力すること。 ※参考 事業実施に関する意見 ③拡大		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和 7 年 9 月 定例月議会 決算常任委員会)

No. 5

事業名	治水対策全般について	
事業概要		
	決算額	
次年度予算への提言		
<提言> 治水対策全般について 令和 7 年 9 月 12 日に発生した豪雨による浸水被害を受け、部局横断的にさらなる治水対策が求められることから、ソフト、ハード両面で実効性のある対応を検討し実施すること。 ※参考 事業実施に関する意見 ③拡大		